

第76回北海道高等学校卓球選手権大会 兼第92回全国高等学校卓球選手権大会北海道予選会 開催要項

主催 北海道高等学校体育連盟 北海道教育委員会 北海道卓球連盟
後援 札幌市 札幌市教育委員会
主管 北海道高等学校体育連盟卓球専門部 北海道高等学校体育連盟札幌支部 札幌卓球連盟
当番校 札幌北斗高等学校 札幌市東区北15条東2丁目1番10号
TEL(011)711-6121 FAX(011)741-3545

- 1 期 日 令和5年6月13日(火) 11:00 公式練習開始
16:00 開会式
6月14日(水) 9:00 試合開始
競技終了後 ダブルス表彰式
6月15日(木) 9:00 試合開始
競技終了後 学校対抗表彰式
6月16日(金) 9:00 試合開始
13:30 閉会式・シングルス表彰式
- 2 会 場 北ガスアリーナ札幌46 札幌市中央区北4条東6丁目2 TEL(011)251-1815
- 3 種 目 男女学校対抗・男女ダブルス・男女シングルス
- 4 競技規則 現行の日本卓球ルールによる。ただし、合意による促進ルールの項は適用しない。
使用球は、(公財)日本卓球協会公認プラスチック球：40mmホワイトのうち、日本卓球株式会社(3スタープレミアムクリーン)・株式会社VICTAS(VP40+3スター)・株式会社タマス(バタフライスリースターボールR40+)とする。
- 5 参加資格
 - (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。(全道高校体育大会基準による)
 - (2) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意思のある者。
 - (3) 年齢は4月2日起算とし、19歳未満の者とする。ただし、出場者は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は支部長の許可があればこの限りではない。
 - (5) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
 - (6) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)~(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ (3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
 - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

[大会参加資格の別途規定]

 - 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認められない。
 - ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会参加料は、エントリー選手1名1,500円とする。
 - (7) 課程(全日制課程・定時制課程・通信制課程) ごとの生徒によるチームであること。
 - (8) その他については、全国大会の要項に準ずる。
- 6 引率責任者および監督
引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

7 チーム編成等

学校対抗は 4～8 名、補欠 2 名とする。なお、監督は出場校の教職員とし、ベンチには監督または当該校長の認めた外部コーチのどちらか 1 名を入れることができる。

8 競技方法

- (1) 学校対抗・個人戦ともにトーナメント方式により優勝を決定する。
- (2) 学校対抗は 3 番にダブルスをおく 1 複 4 単編成で、3 点先取法により勝敗を決定する。なお、1・2 番のシングルスに出場した者同士でダブルスは組めない。

9 参加申込

(1) 申込方法

参加申込用紙を北海道高体連卓球専門部ホームページ(<http://www.doutaku.hokkaido-c.ed.jp/>)よりダウンロードし、必要事項を入力後に印刷し、学校長認印の上、送付するとともに、電子メールにて下のアドレスへ添付ファイルとして送信すること。

- (2) 送付場所 〒065-0015 札幌市東区北 15 条東 2 丁目 1 番 10 号 札幌北斗高等学校 内
第 76 回 北海道高等学校卓球選手権大会当番校事務局 宛
電子メール返信先 t.sato@sapporohokuto-h.ed.jp

- (3) 申込期日 5 月 31 日(水) 必着のこと。(厳守) ※電話による申込は一切認めない。

10 参加料

選手(補欠を含む)1 名につき 1,500 円は次の口座に振り込むこと。

(振込先) 北洋銀行 北二十四条支店(店番 319) 普通 7203217

(名 義) 北海道高等学校体育連盟 当番校 札幌北斗高校 会計 田島 敏明

(ホッカイトウコウトウガッコウタイイクレンメイ)

11 宿泊

宿泊の斡旋はしないので各参加校が直接手配すること。

12 表彰等

- (1) 表彰 学校対抗・個人戦ともに 1 位、2 位、3 位、3 位とする。ダブルスの表彰は大会初日(6/14)、学校対抗の表彰は大会二日目(6/15)の競技終了後に行う。学校対抗優勝チームから殊勲賞を、2 位チームから敢闘賞を選出し表彰する。シングルの表彰は競技終了後、最終日(6/16)の閉会式時に行う。

- (2) 全国大会出場資格

学校対抗	男子 2 校	女子 2 校
ダブルス	男子 5 組	女子 5 組
シングルス	男子 9 名	女子 9 名

13 諸会議

- (1) 個人戦組合せ抽選会 6 月 5 日(月) 9:00～・6 日(火) 9:00～

会場 札幌北斗高等学校 1 階 第二応接室 札幌市東区北 15 条東 2 丁目 1 番 10 号

※なお、組合せ抽選の結果は後日、北海道高体連卓球専門部ホームページ上に掲載いたします。

ホームページアドレス <http://www.doutaku.hokkaido-c.ed.jp/>

- (2) 専門部会 6 月 13 日(火) 12:30～ 会場 北ガスアリーナ札幌 46 1 階 多目的室
- (3) 学校対抗公開抽選 6 月 13 日(火) 14:00～ 会場 北ガスアリーナ札幌 46 1 階 武道室
- (4) 監督会議 6 月 13 日(火) 15:00～ 会場 北ガスアリーナ札幌 46 1 階 武道室

14 連絡事項

(1) 出場条件

	函館	室蘭	小樽	札幌	空知	旭川	名寄	十勝	ホック	釧根
男子学校対抗(チーム数)	2	3	2	8	2	2	1	3	2	2
女子学校対抗(チーム数)	2	2	1	8	2	2	1	2	2	2
男子ダブルス	6	6	3	16	6	6	4	6	6	6
女子ダブルス	6	6	3	16	6	6	3	6	6	6
男子シングルス	8	8	4	24	8	8	6	8	8	8
女子シングルス	8	8	4	24	6	8	4	7	7	7

(2) 服装規定

ア 服装規定は現行の日卓ルールによる。

イ 上着には縦 20cm、横 25cm の白布に選手名、下半分に学校名を明記したゼッケンをつけること。日卓のゼッケンの使用も可とする。

(3) 学校対抗・個人戦のアドバイザーについて

ア 役員章について

学校対抗・個人戦でベンチに入る監督・外部コーチは必ず「役員章」をつけること。ベンチに入る監督・外部コーチは登録料を選手の日本卓球協会登録の際に納入し、役員登録すること。役員章は登録時に配布されます。

役員章は全国大会(高校総体・選抜大会)でも使用し、また、全道選抜大会でも使用するので、なくさず保管すること。

イ 個人戦のアドバイザーは、監督・外部コーチまたは登録選手 1 名に限る。但し、登録選手がアドバイザーになる場合は、ゼッケンをつけること。

ウ 外部コーチの登録申請をしようとする学校は、別紙「外部コーチ登録申請書」に記載のある留意事項を確認の上、参加申込をすること。